



「非常」から「通常」へ

校長 杉林 正敏

学校の臨時休業が3月2日から3カ月にも及び、6月1日ようやく学校が再開できることになりました。

4月7日に国から非常事態宣言が発令され、5月25日に解除されるまで、自粛生活を余儀なくされ不安な思いでいる生徒たちに対し、本校では「Classi」という学校のICT化を多目的にサポートする教育プラットフォームを活用し、生徒たちを励ましてきました。

このツールを用いて、学習課題の指示や提供、授業動画配信などのオンライン学習の実施、Webテストやアンケートの実施に加え、特に1年生には、入学後に担任と話もできない状態だったので、自己紹介を提出させて、担任がコメントを返すなどの「対話」も行いました。

こうした取組のほかに、進路に不安を抱えた3年生には担任が全員に電話をかけて相談に乗るなどの対応も行ってきました。これらはまさに「非常」時の対応でした。

6月1日に学校再開が許可されても、県教委の指示で、分散登校・時差通学を活用して「段階的」に学校を再開するということになりました。

本校では通常登校まで次のような日程で過ごしました。

- 6月 1日(月) 【1年】入学式
- 2日(火) 【3年】文系生徒の登校日・始業式
- 3日(水) 【3年】理系生徒の登校日・始業式
- 4日(木) 【2年】文系生徒の登校日・始業式
- 5日(金) 【2年】理系生徒の登校日・始業式
- 8日(月)～10日(水) 中間考査
- 【2・3年】午前・【1年】午後
- 11日(木)・12日(金)
- 【全学年】学年行事・個別面談
- 15日(月)～19日(金) 3時間授業
- 【全学年】午前(出席番号奇数)
- 午後(出席番号偶数)

そして、22日(月)から通常登校開始となり、部活動も再開できるようになりました。やっと「通常」に戻ることで、「当たり前」のありがたさを実感しました。

ただし、部活動については県教委から「リスクの低い活動から徐々に実施」と「段階的に活動」という指示がありました。具体的には、ステップ1から5までの5段階が定められ、通常の部活動を実施できるのはステップ5の8月25日(火)以降となりました。

「通常」への道のりはまだありますが、このまま順調に「通常」に完全移行できるよう祈るばかりです。

1 「令和2年度 第75回入学式」挙行



6月1日(月) 13時20分から本校体育館で「令和2年度 第75回入学式」を挙行しました。

本校では新入生の皆さん・保護者の皆さまの安全確保を第一に考え、4月8日に予定していた入学式を延期し、学校再開後、早々に時間を確保して実施することとしておりました。式は県教育委員会の指示により、参加者を新入生と教職員のみとし、必要な感染防止対策を講じつつ、時間と内容を大幅に縮小して行いました。

時間短縮のため「校長式辞」は「校長挨拶」とし、式辞は文書で配付しました。ただし、生徒が少しでも主体となるよう、「新入生誓いの言葉」と「在校生歓迎挨拶」はそれぞれ例年通り行いました。新入生代表も在校生代表(生徒会長)もそれぞれ立派に務めを果たしました。

2 3年生「前向き」に始動

6月2日(火)・3日(水)は3年生が、1日日文系選択者、2日目理系選択者に分かれて登校しました。



時差登校により9時30分集合。体育館に椅子を広げた会場で約半日、学習しました。

初めに始業式を行い、校長講話、生徒指導部講話がありました。校長講話では、新型コロナウイルス感染症の影響

下にあっても、「後ろ向きではなく前向きに、下向きではなく上向きに、内向きでなく外向きに」と、励ましの言葉をかけました。

その後、各教科の教員から、受験について熱の入った指導が行われました。生徒たちには、それぞれに抱えた思い・気分をリセットし、小さくても着実な一歩を踏み出すことを期待しています。

3 第1学期・中間考査実施



6月8日(月)、中間考査が始まりました。学校再開直後ではありますが、臨時休業期間中も、日々配信された動画や郵送されたプリントなどにより、生徒たちはそれぞれ家庭学習に取り組んできました。

その成果を確認するとともに、これからの授業へとつなげていく機会となります。

4 面談実施・授業再開



6月11日(木)・12日(金)に、二者面談(1学年は別メニュー)を行いました。臨時休業により実施できなかった年度当初の指導計画の中から、欠くことができないものを選択的に拾い出し、実施しています。

6月15日(月)には、いよいよ授業が再開しました。1つのクラスを半分ずつ2組に分け、一方が午前に登校、もう一方が午後に登校し、半日ずつ学校生活を送る分散登校です。教室には常時、半分の人数しか生徒を入れず(左下写真)前後左右の座席を空け、ソーシャルディスタンスを保って着席しています。教員はマスク着用の上、シールドを用意し、飛沫感染を防止します。生徒の学習活動についても、感染防止に十分留意して行っています。

5 通常登校開始・平常授業再開



6月22日(月)から通常登校が開始されました。

8時20分の「朝学習」に始まり、やっとクラス全員そろっての平常授業の日程となりました。

全校生徒に登校することで、まるで学校全体がよみがえったかのようです。やはり学校の主役は生徒たちなのだということを改めて実感しました。

6月短歌傑作選「コロナについて思うこと」に生徒たちの学校への思いがよく表れていますので、紹介します。

「自粛期間 家で勉強 暑すぎる 氷は溶けるが 問題 解けない」

「休み中 部活がしたくて たまらない このわくわく は いつ終わるかな」

6 部活動再開



6月22日(月)の通常登校開始と同時に部活動を再開できることになりました。3カ月と20日ぶりに生徒たちが生き生きと活動する姿を見て、元気をもらうことができました。また、学校における部活動の意義を再確認することもできました。